

題字  
宮城県知事 山本壮一郎

発行所  
仙台市上杉一丁目2番16号  
監修 宮城県畜産会  
電話 (262-9180)  
編集発行人 百井英一  
定価 1部60円  
印刷所 KK東北プリント



辰どし

もくじ

知事年頭のごあいさつ	2
会長年頭のごあいさつ	3
牛枝肉取引規格の改正についてのお知らせ	4
乳質改善について	5
豚の細菌性肺炎	7
昭和62年度に完了した和牛産肉能力間接検定成績について	8
隨想	9
家保だより	9
賀春	10

## 「新世紀への扉を開く」



宮城県知事  
山本 壮一郎

参る所存であります。

価値観の多様化が著しい現在、これから地域づくりは、それぞれの地域に根ざした個性や人間性豊かな魅力を創り出す努力が求められ、21世紀への扉を開くためには、県民の方々一人ひとりの英知とエネルギーを結集した果敢な挑戦が鍵となります。皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

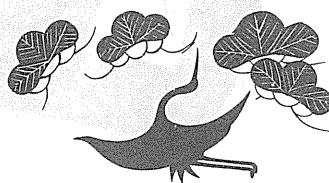
年頭にあたり、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈りし、ごあいさつといたします。

県民の皆様には、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、大河ドラマ「独眼竜政宗」ブームと「未来の東北博覧会」開催で、本県は全国からかつてない注目を集め、まさに東北新時代の夜明けにふさわしい、活気にあふれた年でした。

さらに、第四次全国総合開発計画において、東北地方は、わが国の21世紀の発展をリードする、新しい国土開発軸の役割が期待され、「東北インテリジェント・コスモス構想」が具体化に向けて始動する一方、国際交流拠点や基幹交通網等県土の基盤づくりが着実に進み、地域おこし活動が県内各地で力強く展開されるなど、東北、宮城の未来づくりに大いに加速がついた一年でした。

新しく迎えた昭和63年は、これらの成果を基に、国際化や情報化、技術革新、高齢化などの課題に的確に対応する諸施策をさらに推し進め、活力と潤いにみちた県土づくりを一層確かなものにして



動物用薬品器材のことなら、古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

**東北獣医薬品株式会社**

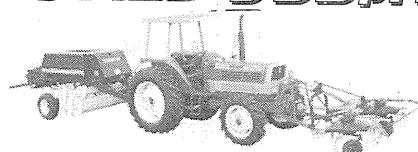
TEL (22) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市上杉三丁目3-8  
022 (225) 7338-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24  
0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28  
0229 (34) 2018-9

**WORLD ワールド サンシャイン**



株式会社 五十嵐商会

仙台市卸町五丁目1番地4  
電話(022) 236-2525(代表)

## 年頭のごあいさつ



宮城県畜産会長  
百井 英一

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、ご一家お揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、本県農業の基幹である稲作が広範囲にわたる倒伏等の影響もあって作柄が心配されました。どうやら平年を上廻る「やや良」の作況に落着き誠に喜びに耐えない次第であります。

こと、畜産を顧りますと各家畜の1戸当たり飼養規模は着実に増頭し、未だ全国水準には及ばないものの、昭和50年との対比では何れの畜種も2倍強の指数を示すなど今や複合農業経営の推進上基幹的戦略作目として注目されてきております。

しかし、牛肉を除く畜産物は依然過剰基調で推移しているため価格不安定の要因となっており、牛乳を始め、豚肉、鶏卵等の畜産物は今後とも需給均衡に必要な計画生産を継続実施すること併せ、これらの消費拡大についても関係者一丸となって蓄積を傾け、より積極的な挺子入れが肝要かと

存じます。

昨年来、肉用牛の子牛価額は異常とも思われる高騰を来たしていることもあって肥育農家にとってはきびしい条件下におかれていますが、肉用牛の健全な振興を図るために繁殖と肥育の両部門が車の両輪の如く、持ちつ持たれつした価格形成を恒常に保持されていくことがベストではなかろうかと日頃から念じている次第であります。

今春に予定されている日米牛肉交渉を控え、今後は外圧に屈しない低コスト生産等肉用牛経営の体質強化に向けての対応が焦眉の急と考えられますので、当会としては県内飼養肉用牛を対象として継続実施中の肉用牛生産経営技術改善事業を通じ、さらに濃密指導を進める一方、昨年来全国ベースで実施中の畜産経営体質強化緊急特別指導事業に取り組み、先進農家の調査結果をとりまとめた全国実績値を踏まえ、大方の生産農家が可及的これら先進事例の実績指標にレベルアップ出来るよう指導を展開して参る所存であります。

益々多難な時代を迎える、畜産会はその本来の使命であるコンサルタント事業はもとより関連する諸事業について関係機関団体とより緊密な連繋を図り乍ら、足腰の強い畜産農家の経営確立を目指して微力を尽す所存ですので、関係各位の倍旧のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

辰年にちなみ、畜産が一層飛躍できる年でありますよう、皆々様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ年頭のご挨拶といたします。



## 飼 料 は



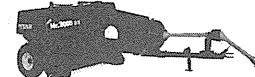
採卵鶏用配合飼料  
プロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料  
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号  
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

より豊かな明日の農業のために

**STAR**



頼もしい働き者  
牧草梱包稻わら梱包に!!

ヘーベーラTHB2020

Mr1000 Mr2000DX  
Mr3000DX, Mr4000DX

**スター農機株式会社**仙台営業所

985 多賀城市町前2丁目87 TEL022-367-4573  
FAX 367-4846

## 牛枝肉取引規格の改正 についてのお知らせ

宮城県畜産課

牛枝肉取引規格は食肉流通の近代化、合理化を図る目的で昭和36年10月に設定されて以来、生産、流通の実態に即応して数次の改正が行われてきました。そして現在は、昭和54年11月改正の規格に基づき、枝肉重量、外観及び肉質の3基準による総合評価方式により格付業務が行われております。

しかし、昨今、消費者の牛肉に対する赤肉志向が強

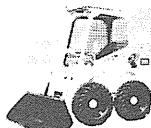
まって来ており、それに対応して肥育技術の改善、品種改良も進み、さらに、全国の牛肉流通の中で乳用種の占める割合いが年々高まって来ていること等を踏え、昭和58年度から59年度にかけて社団法人中央畜産会に設置された「食肉取引規格検討会」で検討された結果に基づき取引規格の新たな改正が行われ、昭和63年4月から新規格に基づき格付業務が行われる予定になっております。

今回の改正のポイントは、従来の総合評価方式から部分肉歩留と肉質を各々評価する分離評価方式への移行、脂肪交雑基準の緩和を軸とする妥当な肉質基準の設定及びロース切開部位の第6～7肋骨間への統一等であります。以下、そのポイントについて詳述してみました。

(畜産流通係 吉野)

現 行	改 正																																																				
(1)評価方式 枝肉重量、外観及び肉質の3基準による総合評価方式。 (2)等級区分 特選、極上、上、中及び並の5区分。	歩留と肉質それぞれを別個に評価する分離評価方式。																																																				
	歩留等級についてはA、B、Cの3区分、肉質等級については5、4、3、2、1の5区分。 ○歩留等級 <table border="1"><thead><tr><th>等級呼称</th><th>歩留基準値</th><th>規 格 内 容</th></tr></thead><tbody><tr><td>A</td><td>72以上</td><td>赤肉量に富む部分肉歩留のよいもの</td></tr><tr><td>B</td><td>69以上、72未満</td><td>赤肉量及び部分肉歩留の標準的なもの</td></tr><tr><td>C</td><td>69未満</td><td>赤肉量及び部分肉歩留が標準より劣るもの</td></tr></tbody></table> (歩留基準値は特定の算式により求める。) ○肉質等級 現行どおりの4項目においてすべてが属している等級をもって肉質等級とする。5が最高位で1が最下位である。 ○表示方法 <table border="1"><thead><tr><th>歩留等級</th><th colspan="5">肉 質 等 級</th></tr><tr><th></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th></tr></thead><tbody><tr><td>A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A-5</td></tr><tr><td>B</td><td></td><td></td><td>B-3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>C</td><td>C-1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	等級呼称	歩留基準値	規 格 内 容	A	72以上	赤肉量に富む部分肉歩留のよいもの	B	69以上、72未満	赤肉量及び部分肉歩留の標準的なもの	C	69未満	赤肉量及び部分肉歩留が標準より劣るもの	歩留等級	肉 質 等 級						1	2	3	4	5	A					A-5	B			B-3			C	C-1														
等級呼称	歩留基準値	規 格 内 容																																																			
A	72以上	赤肉量に富む部分肉歩留のよいもの																																																			
B	69以上、72未満	赤肉量及び部分肉歩留の標準的なもの																																																			
C	69未満	赤肉量及び部分肉歩留が標準より劣るもの																																																			
歩留等級	肉 質 等 級																																																				
	1	2	3	4	5																																																
A					A-5																																																
B			B-3																																																		
C	C-1																																																				
(3)脂肪交雑基準 今までより緩和する。	<table border="1"><thead><tr><th>B M S No.</th><th>No. 1</th><th>No. 2</th><th>No. 3</th><th>No. 4</th><th>No. 5</th><th>No. 6</th><th>No. 7</th><th>No. 8</th><th>No. 9</th><th>No. 10</th><th>No. 11</th><th>No. 12</th></tr></thead><tbody><tr><td>脂 肪 交 雜 基 準</td><td>0</td><td>0*</td><td>1-</td><td>1</td><td>1*</td><td>2-</td><td>2</td><td>2*</td><td>3-</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>等 級 新 規 格</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td></td><td></td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td>5</td><td></td><td></td></tr><tr><td>区 分</td><td>現行規格</td><td>並</td><td></td><td>中</td><td></td><td>上</td><td>極上</td><td>特選</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> B M S : 農林水産省畜産試験場で開発されたシリコン樹脂製のスタンダード	B M S No.	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	脂 肪 交 雜 基 準	0	0*	1-	1	1*	2-	2	2*	3-	3	4	5	等 級 新 規 格	1	2	3			4				5			区 分	現行規格	並		中		上	極上	特選				
B M S No.	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12																																									
脂 肪 交 雜 基 準	0	0*	1-	1	1*	2-	2	2*	3-	3	4	5																																									
等 級 新 規 格	1	2	3			4				5																																											
区 分	現行規格	並		中		上	極上	特選																																													
(4)規格適用範囲 第5～8肋骨間で切開したもの及び2分体のままのもの	第6～7肋骨間で切開したもの																																																				

## TCM東洋アグリットローテ



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。

## TCM東洋運搬機株式会社

## 東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35  
電話 022-235-5511～5517

## 畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

## 小田島商事株式会社

本 社 岩手県花巻市御町66番地

TEL 0198-264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稻葉字大江向179-1

TEL 0229-038888(代)

花巻営業所

水沢営業所

青森営業所

盛岡営業所

大館営業所

八戸営業所

大船渡営業所

横手営業所

山形営業所

酒田営業所

福島営業所

## 乳質改善について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

マイナス計画生産で苦しい環境にあえいできた酪農が62年度は全般的な好天候と関係者の総力をあげての積極的な消費拡大対策が効果を發揮し飲用向生乳需要が急速に増加し4~11月累計で前年比108.62%（本会販売乳量）と高い伸び率を示しました。

この消費増は天候その他によるものほか、大きな要因として牛乳のグレードアップがあげられております。酪農を根元から支えるものが生乳品質の向上改善にあることを実証したものと確信をしております。

62年度の乳質改善は別表のとおりの計画で推進され、着々その成果があがっております。その中でも今年度初めて実施された「高品質原料乳安定確保対策事業」は低成分牛の発見と適正な飼養管理への基本的な調査として経産牛の悉皆調査として画期的なものであり、大がかりなものになりましたが関係各位のご協力でほぼ完了というところまでできておりますが、これによって今までわからなかった各個体の乳成分が明らかになります。大きく一步前進したことは間違いないものであると思います。

### おいしい牛乳生産検討委員会

消費ニーズとして良質なおいしい牛乳を求める傾向が高まっている中、風味のよい「おいしい牛乳」を生産し、本県生乳の特徴づけをし消費拡大を図るため「おいしい牛乳生産検討委員会」（事務局・宮城県生乳検査協会）が設置されました。委員会は6月から精力的に会合を重ねられておりますが、その中で次のことがあげられております。①風味に影響が大きいのは無脂固形分である。②香りの移行はルーメン（第一胃）発酵物の香りが反芻のとき口腔から肺へ、肺の血管をとおして乳腺に移行する。口腔から乳腺まで15分で移行するといわれております。又、牛舎の臭気も同様に肺から乳腺に移行します。このようなことから①ルーメンの正常な発酵を重視した飼養管理②牛舎内の環境

改善による異臭の除去が緊急の課題といえましょう。このことから乳質改善共励会で畜舎環境優秀路線の表彰として新設されることにつながったものであります。

62年の成績が取りまとめ中であり、例年のとおり乳質改善共励会表彰式で発表されますのでご注目いただきたいと存じます。末尾ながら関係者各位のご協力を深く感謝申し上げます。（滝沢）

## 昭和62年度乳質改善事業の推進

### 1. 基本方針

生乳品質の改善向上を図り消費者ニーズに答えるとともに東北の生産県としての基盤の確立を目指すことを目的として以下のことを行う。

衛生的乳質については全国でも上位水準にあるが、この乳質の一層の向上を図る。

成分的乳質については生乳取引のグレードアップに伴い乳質自主規制格差制度に新たに脂肪率を導入するとともに低成分乳発生農家の指導を徹底し、全体的な底上げをはかる。

また、総合的乳質の向上を目指したおいしい牛乳づくりに取り組んでいく。

### 2. 乳質改善目標値

細菌数	30万/ml以下
細胞数	30万/ml以下
脂肪率	3.5%以上
無脂固形分	8.5%以上



**ORION**  
ともに前進 技術のオリオン

# 酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の  
おけるアフターサービスは  
オリオングループの誇りです。

**東北オリオン株式会社**

本社 〒983 仙台市鶴代町1番68 (022)284-0691  
宮城営業所 古川市福浦字道の上106番1号  
郵便番号 989-61 TEL古川(022)23-1631

飼い上手 育て上手は……  
みのたに……で  
動物薬品・獣医器具総代理店

**株式会社 美濃谷**

本店	山形市蔵王成沢字町浦491~2	TEL083121
仙台店	仙台市山田字羽黒堂5番216	TEL0254306
鶴岡店	鶴岡市大字布目字東通り57~1	TEL040963
いわき店	いわき市常磐湯本栄田3	TEL0246440300

## 3. 主な事業計画

事業名	内容・主旨	主体
①乳質格差ペナルティ及び乳質自主規制格差の実施	無脂固形分の向上対策 乳脂肪分の向上対策	生乳販連 検査協会
②乳価テーブル設定検討	63年度より実施予定の乳価テーブルの作成について検討する。	生乳販連 検査協会
③低成分乳の発生要因調査	指導指針に基づいた改善指導 飼料給与マニュアルの作成	生乳販連、衛指協 検査協会
④乳質改善共励会の開催	宮城のフレッシュ牛乳の名声をより高めようとするもの	県、生乳販連 検査協会
⑤生乳検査協会指導事業	生乳品質改善研修及び生乳品質改善指導の実施	検査協会
⑥牛乳房炎防除調査事業	前年度に引き続き3戸の農家を追跡調査	県・家保
⑦炭疽予防接種事業	県内全域で35,000頭を計画	衛指協・家保
⑧高品質原料乳安定確保対策事業	県内の乳牛全頭を個体乳質検査 これに基づく飼育牛の再編	生乳販連 検査協会
⑨おいしい牛乳生産検討委員会	総合的乳質の向上を目指して成分衛生・風味の改善方向を検討	検査協会

牛乳を飲んで食べて健康に!

美と健康は牛乳から



宮城県牛乳普及協会

仙台市錦町二丁目1番40号

TEL 022(263)7688

ビフィズス菌は  
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
きたまま腸までとどきます。  
**・ビヒダス。**  
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社  
名取市飯野坂五丁目1番3号  
☎ (022) 384-5181

発育促進・食欲増進・栄養補給に  
**ルイミルク**  
ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

## 豚の細菌性肺炎

豚における呼吸器病（特に肺炎）は、と畜場の検査において全体の約31%を占めており、このことは飼養管理での増体率と飼料効率の低下を招く大きな要因となっています。豚における肺炎の主な原因是、マイコプラズマ、ヘモフィルス、バツツレラ及びストレプトコッカス等の細菌感染によるもので、と畜場の成績では11～1月にかけてSEP、胸膜肺炎の発生が圧倒的に多く（図1）、また肺炎による死亡事故も同時期（図2）に多発し、冬期の疾病として最も注意が必要です。

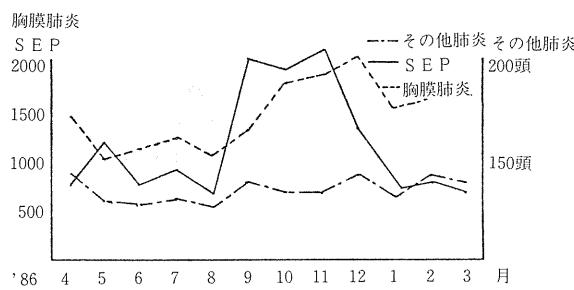


図1 と畜場での肺炎の月別発生頭数

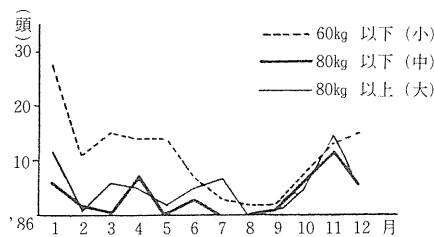


図2 月次別・体重別の肺炎による死亡事故発生頭数

つぎに、それぞれの肺炎について簡単に説明します。

区分	原因菌	症状					
		発熱	発咳	呼様	吸式	元気	食欲
SEP	マイコプラズマ (マイコプラズマ肺炎)			乾いた		有り	低い
	ハイオニュウモニア			咳			
胸膜肺炎	ヘモフィルス						
	バラスイス	39.5～	温性の	異常	癪	絶	高い
	ヘモフィルス	40℃	咳	呼吸			
	ブレウロニウモニア						
その他の肺炎	バツツレラ						
	ストレプトコッカス	40～	有り	腹式	喪失	高い	
	アクチノマイセス等	42℃		呼吸			

特にSEPは、不顕性感染を呈するのが多く発見が困難です。また、他の肺炎は、年間を通して発生があり、特に季節の変り目、長期輸送後、および月齢に関係なく発症し、混合感染したものほど重症となります。

肺炎の発生を防止するためには、次の点に注意することが必要です。(1)畜舎内の定期的な消毒（日中最少一回）。(2)肺炎汚染農場からの導入と密飼をしない。(3)寒冷時の適切な保温と畜舎内の換気などの飼養管理が重要です。またヘモフィルスについてはワクチンがありますので、それを有効利用することが大切です。また、AR（伝染性萎縮性鼻炎）との混合感染も肺炎を増悪させますので、ARワクチンを利用することも大切です。

（仙台家保 病鑑課 岸田忠政）



クスリの総合卸  
株式会社エーシン  
EISHIN

取締役社長 山田修造

畜産営業所 仙台市木町通り1-5-19 ☎(022)267-7211

古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

本社 仙台市卸町2丁目10-3 ☎(022)284-8111



くみあい配合飼料

\*高泌乳牛を支える  
ミルクイーン18

\*子牛の発育を促進  
子牛用バルキー

\*耐寒性抜群  
スペシャルCハイカロ

\*ハウス養豚専用  
スペシャルBハウス



農協・宮城県経済連

## &lt;畜試便り&gt;

## 昭和62年度に完了した和牛産肉能力間接検定成績について

昭和61年度に開始した和牛産肉能力間接検定は昭和62年10月25日枝肉調査を以て、昭和62年度内に実施すべき4セットの検定のすべてを完了した。増体型を代表する杠号と本県を代表する肉質型の茂重波号の息牛それぞれ2頭についての検定であった。検定成績は概ね表に示したとおりである。

現在、種雄牛の選抜方式は全国和牛登録協会の検定要領に基づき、独立淘汰方式により算出されているがその内容は、間接検定材料牛の発育調査及び枝肉調査の項目のうち8項目について、それぞれ重要項目には2倍の重みづけを行ない実施されているもので、総合点と平均偏差とで表示されている。この数値から比較する限り、今回の4頭の候補種雄牛のうち、波宗号、杉波号の総合判定は群を抜いて良好で、本県に於ける過去の成績及び全国の成績と比較しても最高位にランクされるものであった。とくに波宗号については総合点130点満点中120点で産力能力等級はA<sup>+</sup>、さらに平均偏差は2.6と算出され、借腹雌牛の能力差即ち、

産肉能力の不明な雌牛への交配においても発育及び産肉成績のバラツキが少ない齊一性の卓越した種雄牛であると読み取ることができる。

これらの結果を踏まえて、第6回和牛産肉能力間接検定の合格牛は昭和62年11月18日に開催された本県の肉用牛改良委員会の席において満場一致で波宗号と杉波号の2頭が選抜された。

種雄牛による肉用牛の改良目標は端的に産肉能力に優れた育種のみならず、飼料利用及び発育能力並びに今後需要が高まると思われる可食肉歩留即ち精肉重量の増加、そして雌牛への遺伝的特性の増加も考慮しなければならない。繁殖能力、哺乳能力そして放牧適応性、抗病性、長命性といった能力の要求も種雄牛の育種目標の中に含めていかなければならない筈である。

従って、間接検定の成績が、選抜した種雄牛のすべての能力を表現している訳ではない。そこで、今後産肉能力の検証は無論のこと、生時及び生後2、6、12か月齢の体測、産子調査並びに雌牛情報の記録など多くのデータの収集で肉付けし、総合的に種雄牛の評価をしなければならないと考えている。肉用牛の育種改良の戦術は選抜強度を高める手法もさることながら、畜産農家個々におけるデータ収集の重要性を啓蒙し、実施することが、足腰の強い畜産を支える大きな要因になると想る。

(肉牛科 松本 忠)

和牛産肉能力検定成績

項目	名号	糸茂波	波英	波宗	杉波
生年月日		58. 8. 19	58. 5. 1	58. 11. 20	58. 2. 18
血統					
{ 父	杠	杠	茂重波	茂重波	茂重波
{ 母の父	茂重波	茂重波	第3福德	守1	
繁殖地	栗原郡花山村	遠田郡南郷町	加美郡宮崎町	玉造郡鳴子町	
検定成績					
1) 直接検定					
D G	1.45 kg	1.19	1.27	1.38	
2) 間接検定					
D G	0.80 kg	0.71	0.87	0.86	
ローム芯面積	45 cm <sup>2</sup>	48	55	53	
脂肪交雑	+ 3.1	+ 3.0	+ 4.3	+ 4.1	
背脂肪厚さ	12 mm	17	13	18	
格付	特3、極上1、上6		特7、極上2	特6、極上2、上1	
総合判定	108点 B D = 5.2	102点 B D = 4.4(9)	120点 A <sup>+</sup> D = 2.6(9)	116点 A D = 4.6	

隨想

家保だより

## 酒愁雜感

昭和15年辰年生れの私にとって四回目の年男を迎えた。お正月は、新春を寿ぎ、新たな志を立てる元旦でもある。

一休禪師は、「門松は、冥途の旅の一里塚」と狂歌を残し、ある人は、「元旦は、代りばえのしない便りが一年中で一番多く来る日」等と憂いたり、皮肉ったりするむきもある。いずれにせよ私は、お目出たい事と考えたい。お正月は、お屠蘇という“お酒”があるし、概してお目出たい事にはお酒が付き物であるからである。

私が初めてお酒を飲んだのは、たしか18才の春だった。酒と言っても焼酎のブドウ液割だったし、梅割りだった。以来30年間飲み続けたことになる。「下戸の建てた蔵はない」と呑んべエの尻をまくった諺もあるが、30年間の累積出費の勘定は不可能に近い。良しきにつけ、悪しきにつけ、酒と親んで来た30年、「良い酒は、良い血を作る」(良い友を作るという人もいる。)「酒は、百薬の長」、そして「酒は、愁を掃う玉簾」等々、自分に都合のいい諺、喻を覚えてしまった。最近では週に四・五度の頻繁さであり、特に、年末、年始はもうハードになる。

「酒のない国(処)へ行ってみたい」などと言ひながら灯に集る蛾の毎く、赤い灯、青い灯と酒場から酒場へとふらついていることも否めない事実のようである。若い時に比べ酒量は増え、達者になったようだが、物忘れも増えたようだ。「酒は百薬の長」といえども程々に、四週六休試行の『休肝日』を確かなものにしたいものである。

「酒は飲むべし、飲むべからず」身に染むる諺である。呑んべエの戯言か、自己弁護か、お屠蘇が効きすぎたのか、正月早々の呑んべエのナンセンスな一言。

(谷津邦郎)

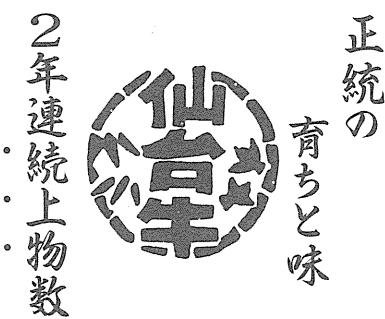
古川家畜保健衛生所

畜産に関しては、話題に事欠かない大崎ではあるが、今年は家畜伝染病の多発もなく放牧場における死亡事故も2頭のみで、終牧を迎えた事が非常に喜ばしく思えてならない。過日仙北食肉センターに全国家畜衛生指導協会の依頼により豚の慢性疾病対策の清浄化促進事業の推進に田尻町の養豚家5戸を選定して取組むことに相成り、屠畜検査の協力依頼に伺ったが、好酸菌症が当管内養豚家に多発の傾向にあり、これが対策指導強化について情報の提供をいただいた衛生分野では、非常に人獣伝染病として問題になっており、オガクズ敷料使用の養豚家について調査を行なうこととしたが、これが対策を早急に構じなければ痛感する次第である。一方南郷町の養豚地帯に導入された中国からの移入豚、梅山豚もこれといった伝染病の発生もなく経過しているが、逆に予防注射未接種豚に一部異常産の発生があったことを考えると、日本よりむしろ中国の大放牧場で飼養されている豚の方が、清浄化されているのかとさえ感じている。企業の進出も玉造郡、加美郡下に肉牛を中心として進出がみられるが、複合経営としての畜産農業の育成も急務であり、今後における家畜保健衛生所のあり方と共に真剣に取り組むべき時期と考え、早い時期にこれが対応をしなければと思う。

来年は新年早々管内畜産関係者によるサミット会議を開催する予定でいるが、やはり今後における畜産振興上のとくに管内における課題と問題点を整理し、ひとつづつ解決策に取り組んで参りたい。これまで進めてきた公害防止の為の環境整備事業の推進も志田、遠田郡の四町を中心に昭和63年度からスタートすることとしているが、加美郡三町については公社畜産基地建設事業を実施中であり、自然条件に恵れた地域の特性を最大限に活用して、低コスト畜産の振興を進めたいと思う。また中新田町においては、フランス産アヒルによる世界三大珍味の一つフォアグラの生産に取組む計画もあるが、消費者ニーズの変化に対応したオリジナル畜産の育成にも努めて参りたいと思う。

いよいよ水田農業確立対策事業の強力な推進により、余りにも米に依存し過ぎて来た地域としては、ふるさと農業確立への新たな展開の年であり、県の施策に呼応し乍ら地域に合った形で、これまで以上に畜産の振興に努力しなければと考える次第である。

(我妻信義)





賀

春



宮城県農業協同組合中央会長	駒口 盛
宮城県経済農業協同組合連合会長	星長 蔵
宮城県信用農業協同組合連合会長	江富 一郎
宮城県畜産農業協同組合連合会長	武一 三
宮城県農業共済組合連合会長	茂宗 一
宮城県生乳販売農業協同組合連合会長	大伊 大
宮城県農業公社理事長	門勝 二郎
宮城県草地協会長	室眞 倖
宮城県獣医師会長	木新 雄
宮城県酪農協会長	橋吉 光
宮城県ホルスタイン協会長	藤利 正
宮城県軽種馬協会長	石葉 治
日本種豚登録協会宮城県支部長	佐長 藏
日本あか牛登録協会宮城県支部長	千吉 一
全国和牛登録協会宮城県支部長	星一 崇
宮城県肉用牛協会長	佐夫 吉
宮城県家畜畜産物衛生指導協会長	百一 夫
宮城県牛乳協会長	横治 一
宮城県家畜商協同組合長	佐治 一
宮城県養鶏協会長	大利 武
宮城県ホルスタイン改良同志会長	岩寿 寿
宮城県家畜人工授精師協会長	三眞 誠
宮城県肉用牛価格安定基金協会長	遠眞 完
宮城県畜産物価格安定基金協会長	小要 要
宮城県養豚改良協会長	野長 宗
宮城県牛乳普及協会長	茂宗 英
宮城県畜産会長	星伊 一
	百井 一

(順不同)